

# 春日会

第16号 第35号

発行所  
高松大学同窓会  
高松短期大学同窓会  
香川県高松市春日町960  
TEL 087-841-3255(代)  
FAX 087-841-7158

## Contents

- 認定こども園高松東幼稚園開園 1
- 会員名簿の発行について… 1
- 同窓会行事のご案内… 1
- 同窓会員だより… 2~3
- 部会報告… 3
- 同窓生へメッセージ… 4
- 大学だより… 4~5
- オープンカレッジご案内 5
- 大学祭ご案内… 6
- 平成30年度入試日程 … 6

## 「認定こども園高松東幼稚園

### （幼保連携型）」開園

― 地域の子育て支援の拠点として ―



高松大学  
高松短期大学

学長 佃 昌道

卒業生の皆様には家庭や職場で日々活躍のことと存じます。

学校法人四国高松学園は、現代社会において最も重要なのは母となる女性の教育であるとの創始者の考えから、昭和四十四年に高松短期大学「児童教育学科」を開学しました。この三月には同窓会員数も一万人を超え、平成三十一年三月には五十周年という節目の年を迎えます。また、平成八年に開学した高松大学は、同窓会員数も二千人を超え、平成三十一年には同窓会創立二十周年を迎えます。これもひとえに、日頃何かと本学のためにご支援をいただいております卒業生の皆様のお陰であると感謝申し上げます。

さて、キャンパスに併設の高松東幼稚園は、平成二十九年四月より、子どもが生まれたときの受け皿となるため、また、共働きのご家庭も多いという現状から、地域の子育て支援のお役に立ちたいという考えも

あり、新たに保育所的機能も備えた「幼保連携型認定こども園」として開園いたしました。

「幼保連携型認定こども園」は、これまでになかった新しいタイプのこども園です。開園に際しては、本学発達科学部、保育学科の学生達に学校教育及び保育を一体的に提供するという幼保連携型認定こども園での実習を通し、広く子育て支援を巡る課題を見つけ、その解決方法を考えて欲しいとの思いもありました。

今後は、これまでの幼稚園教育を礎に、更に創意工夫を重ね、幼児教育の理論と実践を相互に高め合う研究的幼保連携型認定こども園として、園児一人ひとりの実態に即応した適切な教育及び保育を一体的に提供し、地域の子育て支援に貢献してまいりたいと考えております。

また、「建学の精神」である「対話にみちみちた ゆたかな人間教育をめざす大学」、「自分で考え、自分で行える人間づくりをめざす大学」、「理論と実践との接点を開拓する大学」を礎に、社会や地域を担う人材づく



りを第一に考え、教育研究や生涯学習機能を一層充実し、地域との連携を図りながら、卒業生や地域の皆様から愛される大学づくりを行ってまいります。

## 高松大学同窓会 会員名簿の発行について

高松大学は、平成二十八年三月に開学二十周年を迎えました。同窓会会員数も二千名を超え、平成三十一年には同窓会創立二十周年を迎えます。

そこで、平成二十八年度の役員会・総会で同窓会創立二十周年を記念して同窓会名簿の発行を決定しました。趣旨をご理解いただき、名簿作成のための調査にご協力くださいますようお願いいたします。

### 高松短期大学同窓会 総会のご案内

- 日時 平成29年10月14日(土) 11時~
- 場所 高松短期大学多目的ホール

### 高松短期大学 音楽科OB演奏会

- 日時 平成29年12月24日(日) 14時開演
- 場所 高松テルサ  
住所：香川県高松市  
屋島西町2366-1
- お問い合わせ先  
TEL 090-8979-8206 (音卒・吉本)

☆演奏会終了後、音楽科部会を開催

### 高松大学同窓会 総会のご案内

- 日時 平成29年10月14日(土) 13時~
- 場所 高松大学多目的ホール

### 高松大学 発達科学部会のご案内

- 日時 平成29年10月14日(土) 18時~
- 場所 西館  
学生リフレッシュルーム

会員皆様の行事への参加をお待ちしております。同窓会部会等の行事の参加については、右記事務局までご連絡をお願いします。同窓会報への原稿もお気軽にお寄せください。

【連絡先】 学生課 ☎087-841-0864(直)  
E-mail : gakusei21@takamatsu-u.ac.jp

## 同窓会員だより

## サッカーで得たものを仕事にも応用する

大学 経営学部経営学科

花城ゼミ(平成二十九年三月卒)

中井 龍

私はこの春から社会人として新たなスタートを切りました。学生の時に想像していた以上に社会人は大変で、責任を持って行動しなくてはならないと痛感しています。職場の人と意見や考え方が合うかと言うと決してそうではなく、新しく出来た人間関係や職場の雰囲気に対応することになり時間が掛かりました。好きな事をして、何をすることも気の合う友人と行動していた今までは、如何に甘い環境だったのかということを知りました。



そして、電気資材という全く関わった事のない業界で、毎日分らないことだらけです。商品の数は多く、使い方や組み合わせ、お客様の使う専門用語など、普通に生活していたら知らないこと

のないような商品や用語に溢れています。

まだ入社して半年ですが、自分が理想としていた社会人像とは違い、沢山失敗して注意されて落ち込むこともあります。ですが、その度に昨日の自分より成長しようという事もプラスに考える事で、一歩ずつ理想の社会人に近づこうと努力しています。

そして、仕事ももちろん大事ですが、疲れをリフ

レッシュする事も重要だと思い、休みの時に何かをしようと考え、母校である中学校で、十四年間続けていたサッカーに指導者として関わることができました。

指導者としてはまだまだ未熟ですが、今まで自分がサッカーで培ってきた技術や経験を少しでも中学生達の為になるように不器用ながら教えさせてもらっています。当初は自分がリフレッシュする事を目的としていましたが、中学生が精一杯練習し試合に臨む姿や、私から教わったことを一生懸命実践しようとしている姿を見ると、もっとこの子達が上手くなるには何をどう教えたらいのかと同じサッカーでも全く違う角度から考えるようになりました。

また、失敗しても挑戦している姿を見てみると、「よし、この子達に負けないくらい努力して考えて仕事をしよう。」と思えるようになっていました。

仕事もサッカーと同じで基本がしっかりしていないと応用する事も出来ません。私自身、小学生の時からもっときちんと物事に取り組んでいたら良かったと後悔しています。仕事で同じ失敗をしないように、上司や先輩に教えてもらっていることを理解し、実行し、仕事をするために必要な基本をしっかり身につける事が必要だと思っています。今までの経験を活かしてこれから精一杯努力していきます。

## すべての出会いに感謝を

大学 発達科学部 子ども発達学科

山田・川原ゼミ(平成二十九年三月卒)

佐藤 真優

大学を卒業し、保育士としての生活が始まってから早くも約半年が経ちました。「さとうせんせいおはよー!」「せんせいこっちきてーダンゴムシー!」と子どもたちの明るい笑顔と楽しい会話で一日が始まり、「せんせいさようなら!」「せんせい、またあしたもあそぼうね!」と一日が終わっていきます。私は三歳児の担任をしていますが、この子たちに出会うことが



できて嬉しいと思う毎日です。けんかをして「ごめんなさい」「いいよ」を相手に言うことができたとき、ハサミを使って紙をまっすぐ切れたとき、苦手な野菜を食べられたとき。ほんの些細なことでも子どもたちにとつては大きな成長であり、私もその成長を身近に感じる事ができて嬉しく思います。自分で作ったペープサートや手袋人形、パネルシアターなどをして子どもたちが楽しんでくれたときや時間をかけて保育準備をしてその遊びを喜んでくれたときには、「頑張ってたよ良かった」、「次も頑張ろう」という前向きな気持ちになれます。

しかし、初めからすべてうまくいくわけもなく、失敗して悔しく感じるときもあります。なぜうまくいかなかったのだろうと振り返ることで、もっとこうしていればよかったのではないかと、試行錯誤を繰り返しています。また、行事など初めてのことで分からなくても、やらなければならぬことや把握しておかなければならないことなどが多くあり、自分の気持ちに余裕がなくなってしまうこともあります。そんな私のことを、「涙が出るのはそれだけ先生が頑張っている証拠だよ」、「一人で悩まないで」と励ましてくれる先生方、「佐藤先生の笑顔はとても素敵で、私まで笑顔になれるよ」と声をかけてくださる保護者の方々に支えられています。出会ったすべての人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、子どもたちとともに保育士として成長していきたいと思えます。

## 笑顔で通えるピアノ教室に

短大 音楽科

音楽第二研究室(昭和五十八年三月卒)

岩崎(森実) 令子



短大卒業後、愛媛で主催していたピアノ教室を辞め、東京に移り住んで二十三年になります。結婚・出産・子育て・・・環境が大きく変わったこともあり、しばらくはピアノや音楽とは関係の無い仕事をしていましたが、自分の子どもを通じて出会うていく子ども達に、ピアノを通して音楽の楽しさを伝えたい！という情熱が芽生え、少しずつピアノを教え始めました。上京した頃は、東京には有名音大卒の先生がたくさんいらっしやるし、立派な音楽教室が数ある中、私のような地方の短大を卒業しただけでは、ピアノ教室は無理だと諦めていましたが、最初は一人、二人だった生徒さんからの口コミや紹介で、数年経った頃には発表会が出来るような規模にまでなりました。

東京の住宅事情は地方とは違いますし、進学塾に通ったり、習い事もダンスやサッカー、外国語などが多く、自ら進んでピアノを習おうと思う子どもは少ないように思います。そこで、市民ホールを借りて、乳幼児を対象にリトミック教室を開き、音楽に関心を持ってもらうための取り組みをしたり、年に二回、お母様方の茶話会、ランチ会、クリスマス会など、楽しい催しを開いてみました。

ピアノの指導は、導入期に力を入れたメソッドを使い、勉強した心理カウンセラーの知識を生かし、レッスン全般をカウンセリングレッスンにしています。そ

の為、ピアノはすごく楽しそうだけど、進みが遅くて大丈夫でしょうか？と心配する保護者の方もいらっしゃいましたが、五年、十年と通い続け、成長した子ども達も、音色の良さ、読譜の速さ、そして、ピアノだけではなく、気持ち安定し集中力がついた！と喜びの声を頂けるようになりました。

私も、音楽の素晴らしさを日々実感しながら、生涯、子ども達の心に寄り添える先生をめざしていきたいです。

## 新しいスタート

短大

児童教育学科

保育研究室(平成十一年三月卒)

安富(渡邊) 倫代



今年四月から高松東幼稚園は、認定こども園として、私も同時期より新しい職場としてのスタートを切りました。私は、今まで幼稚園で仕事は続けてきたものの新しい職場では、右も左も分からず、周囲の先生方に助けていただくばかりです。また、こども園という新しいスタイルに戸惑うこともありまます。しかし、保育をしている中で、幼稚園では味わえない未満児(〇〜二歳児)との異年齢交流で、思いやりの気持ちや自信などの育ちが子どもにとって大きく影響することを実感しています。保育室や園庭で見かける未満児クラスの子どもの成長も日々感じる事ができ、四月には抱っこされていた子どもが、一人で歩けるようになるという目で分かる成長を子ども達と一緒に感じることが出来るのも、こども園になったからこそ味わえるものだと思います。

私自身、今こうして仕事と家庭を両立させながら仕事が続けられることに喜びを感じています。正直大変な時もありますが、「幼稚園の先生」という小さい頃からの夢が叶った時の初心を大切に、職場の方々や家族、周囲のすべての人々に支えられていることに感謝の気持ちをもって、これからも邁進していきたいと思ひます。

## 発達科学部会報告



平成二十八年十月八日に高松大学西館リフレッシュルームにて発達科学部会を開催しました。また、同日午後から体育館にてバレーボールを行い、会員相互の親睦を深め、楽しいひと時を過ごしました。

## 留学生部会報告

平成二十八年九月二十四日に第六回留学生部会「高松大学朋友会」を高松市内にて開催しました。

部会では、経営学部と高松大学大学院卒業・修了生やその家族、教員が参加し、近況報告や大学時代の思い出話など、終始和やかな会となりました。



# 同窓生へメッセージ

## 「発達らしさ」は健在です。



大学 発達科学部准教授  
秋山 達也

高松大学の同窓生の皆様、お久しぶりです。元氣にご活躍のことと思います。発達科学部は今年度八十五名の新入生を迎え、三月には約六十名の卒業生を送り出す予定です。皆様の在学時と比べどうでしょう。

「げんき村」は「十丁目」を迎えます。巨大迷路は、行列のできるイベントとして大学祭の一つの目玉であり続けています。「新歓セミナー」は小豆島での実施が定着し、島の歴史文化を教材とした教育的な内容を多く取り入れた企画に変貌しました。オーブンキャンパスは、四十名近い学生スタッフで運営され、その活動的な姿と柔らかな対応が高校生の憧れとなっています。同窓生の皆様が作り出し発展させたものを、受け継ぎより高めようという「発達らしさ」は健在です。この「発達らしさ」が、今後も同窓生を結びつける絆であって欲しいと願っています。ご多忙な皆様のこと、目の前の成すべきことに精魂傾けつつも、時折、在学時を思い出し、心を、足を大学にお向けください。いつでも「発達らしさ」が皆様をお待ちしています。

## 「もっと○○しておけばよかった…」



短大 保育学科教授  
出木浦 孝

同窓生の皆様におかれましては、各方面でご活躍のことと拝察いたします。本学を訪ねてくださる卒業生の方々のほとんどが必ず口にするのが「もっと勉強しておけばよかった」ではないでしょうか。耳にタコができるほど聞かされたこのフレーズは、「卒業生の流行語大賞」と言っても過言ではありません。しかしそれは実際に皆さんの学びが足りなかったの

ではありません。社会人となって視野が広がった証拠なのです。自分に足りないものが以前にも増して見えてきたことに他なりません。それは成長の証であり、成長しようとする無意識の営みなのです。おそらくこれからも「もっと勉強しておけばよかった」と思うことはなくならないでしょう。そう思ったときに学んでも十分間に合います。そして以前よりもっと多くのことを深く知るでしょう。心配しなくても大丈夫。かく言う私も皆さんの年齢のときにもっといろいろ学んでおけばよかったと今になって身にしみて感じていますから！

## 大学だより

### 春日町防災訓練に高松大学防災サポーターチームが活動

大規模災害時における避難所運営等に従事する高松市消防団・機能別分団に本学学生で組織する「高松大学防災サポーターチーム」が、六月二十五日、高松大学・高松短期大学にて行われた春日町防災訓練で活動しました。

防災訓練は、大地震発生後、津波警報が発令されたことを想定して行われ、地域住民が高松市指定避難ビルである本学へ避難した際、負傷した住民の車椅子移動補助や誘導を行いました。また、地震への対応と避難所運営についての講話も行い、住民の方々と協力して毛布等を利用した負傷者の移動訓練やAEDの使用訓練も併せて行われました。



### 秘書科学生有志が「女子学生による私の未来発見事業」で優秀賞

平成二十八年十一月に秘書科サービスマス実務コースの二年生が、香川県政策部男女参画・県民活動課が行った「女子学生による私の未来発見事業」で、自身の手本となる県内で活躍している女性を取材して制作した

映像作品を発表し、その審査・表彰式に参加しました。県内の大学・短期大学等の七つのチームの中から、秘書科学生六名で結成した「たあちゃん アカデミー」が第二位の優秀賞に輝きました。



スタニスラフ・クリステンコ氏

## ご案内

### 第4回高松国際ピアノコンクールプレイベント～高松大学・高松短期大学特別演奏会～

●日時 平成29年10月14日(土) 12時00分～12時50分  
●場所 本学 3号館4階3401保育・表現演習室(旧合奏室)  
●入場料 無料  
ウクライナ出身のピアニスト、スタニスラフ・クリステンコ氏をお迎えし、ピアノ独奏を披露いただきます。スタニスラフ・クリステンコ氏は、2006年開催の高松国際ピアノコンクールで第2位入賞。数多くの国際ピアノコンクールでの入賞歴を誇ります。また、スタニスラフ・クリステンコ氏のピアノ伴奏により、発達科学部水嶋育准教授のソプラノ独唱、卒業生の学園歌・学生歌斉唱を予定しています。是非、ご観賞ください。

### 定期演奏会 オータムコンサート

●日時 平成29年11月22日(水) 18時30分開演  
●場所 高松テルサ  
●入場料 無料



大学・短大ホームページからもアクセスできます。また、マスコットキャラクター「たーちゃん」日記など、大学の様子をぜひご覧ください。

同窓会HPはこちら

大学 <http://www.takamatsu-u.ac.jp/tu-dousoukai/>  
短大 <http://www.takamatsu-u.ac.jp/target/graduate.html>



バドミントン



サッカー



バレーボール



ソフトテニス

【種目名】
卓球(男子ダブルス)
卓球(男子シングルス)
卓球(女子シングルス)
バドミントン(男子シングルス)
バドミントン(女子ダブルス)
バドミントン(女子シングルス)
ソフトテニス
バレーボール(男子)
バレーボール(女子)
サッカー
フットサル
軟式野球

**平成二十九年 度**  
**四国地区大学総合体育大会 出場**  
 六月二十三～二十五日、六月三十～七月二日、七月七～九日に徳島県で開催された大会に次のクラブ・サークルが出場し、奮闘しました。たくさん応援ありがとうございました。成績は、ホームページに掲載していきますのでご覧ください。

高松大学・高松短期大学 公式Facebookページをチェック！  
 大学のトピックスやオープンキャンパスなど、キャンパス情報を紹介しています。



<http://www.facebook.com/Takamatsu.University>



## オープンカリッジ ご案内

地域連携センター（旧生涯学習教育センター）のオープンカリッジは、地域の方々、本学の学生、そして卒業生を対象に「公開講座」「高松市民大学」の他、「文化講座」「町民大学・コミュニティセンター講座」など様々な講座を開催しています。お誘い合せの上、是非ご受講ください。

「公開講座」は、同窓会から補助金2,000円（年1回）が支給されます。お申し込みの際に、卒業年度・学部学科をお知らせください。なお、受講料が2,000円に満たない場合の補助金は、受講料の金額となります。

### 【公開講座】

講座名	日程	講師	受講料(円)	申込締切
「まちあるき・さとあるき」講座 (中世編)	①9月25日②10月23日③11月13日④11月27日⑤12月11日 第2・第4火曜日 ①⑤[10:40~12:10] ②③④[10:00~12:00]	経営学部教授 溝渕利博	4,500円 (諸経費含む)	9月15日(金)
たのしいヴァイオリン教室	10月3日～11月21日 毎週火曜日 初心者[9:00~10:30] 経験者[10:30~12:00]	高松大学名誉教授 福岡至佐子	10,400円 (音楽著作物使用料 含む・楽譜代別)	9月22日(金)
マルチメディア講座 ピアノが弾けないあなたでも！ パソコン音楽工房入門	10月10日～11月21日 毎週火曜日 [10:40~12:10]	経営学部教授 浮穴学慈	6,000円 (テキスト代含む)	9月29日(金)
ドイツってどんな国？	10月11日～12月13日 第2・第4水曜日 [13:00~14:30]	経営学部講師 岡本文彦	3,100円 (資料代別)	10月2日(月)
学びなおしの基礎英語	10月12日～2月8日 第2・第4木曜日 [10:40~12:10] (11/30第5木曜日を含む)	高松大学非常勤講師 藤井昭洋	5,200円 (テキスト代別)	10月2日(月)
瓦で見る讃岐の古代史	10月17日～12月19日 第1・第3火曜日 [13:00~14:30]	発達科学部講師 蓮本和博	3,100円 (テキスト代別)	9月29日(金)
心豊かに生きるためのしきたりとマナー	11月14日～12月12日 第2・第4火曜日 [10:40~12:10]	高松短期大学名誉教授 山野邦子	2,100円 (テキスト代別)	11月6日(月)
【まなびCAN講座】 コミュニケーション能力を考える ～もう一人の私との対話～	10月6日～10月27日 毎週金曜日 [10:00~11:30]	高松大学名誉教授 田中良子	4,100円 (資料代別)	9月25日(月)

**【高松市民大学】** \*会場/高松市生涯学習センター(まなびCAN)3階多目的ホール \*受講料無料 \*予約不要・当日先着順 \*定員/220名

日程	講師	テーマ
9月9日(土)	13:30~14:40 日本うどん学会会長 高松大学・高松短期大学学長 佃 昌道 (つくだ まさみち)	日本文化の中のうどん
	14:50~16:00 フリーアナウンサー(元NHKエグゼクティブアナウンサー) 松本一路 (まつもと いちろ)	私のアナウンサー人生
9月23日(土)	京都女子大学文学部史学科教授 母利美和 (もり よしかず)	戦国期の井伊谷とその後の井伊家
9月30日(土)	13:30~14:40 同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授 中西久枝 (なかにし ひさえ)	イスラーム世界の社会関係と ジェンダー：イランを中心に
	14:50~16:00 RNC高校野球解説員(第32回選抜高校野球大会優勝投手) 松下利夫 (まつした としお) 四国新聞社編集局次長兼論説副委員長 木原光治 (きはら こうじ)	【対談】野球王国香川を語る

申込み・問い合わせ先

高松大学・高松短期大学地域連携センター

TEL 087-841-3216(直通)/FAX 087-841-3023(問い合わせは平日午前9時～午後5時) URL <http://www.takamatsu-u.ac.jp/area/index.html>

大学祭 10月14日(土)・15日(日)

第二十二回高松大学祭  
第四十九回高松短期大学祭



大学祭実行委員長  
大学 経営学部経営学科三年

福井 雅也

今年度の大学祭は、『一祭合祭』をテーマに、十月十四日・十五日に開催します。みんなで大限協力して、大学祭を盛り上げ楽しもうという意味と、来ていただいたお客様全員にわくわくとどきどきを与えられるような大学祭にしたいという思いから、このテーマにしました。学生同士はもちろんのこと、地域の方々、卒業生とも交流を深めることができるよう、大学祭実行委員会が中心となり全学で取り組んでいます。

メインステージでは、ミス・ミスターコンテスト、カラオケ大会などを開催し、JAZZ研究会によるライブ、サークルによるダンスなど日頃の成果を披露します。また、模擬店や作品展示など多彩な企画で高松大学・高松短期大学をアピールします。

毎年ご好評をいただいている発達科学部の「げんき村十丁目わんぱく通り」や保育学科の「ほいくのくに」など子ども向けイベントも開催します。



書道部による書道パフォーマンス



大学祭メインステージでのチーム対抗ゲーム

**人事異動**  
採用(平成二十九年四月一日付)  
〔大学〕経営学部教授・井藤正信▽同講師・岡田龍哉  
▽同講師・松田有加里▽同助教・山下博武▽同助教・日笠倫周▽発達科学部教授・筈井新一郎▽同准教授・福田安伸▽同助教・水嶋宗胤(短大)保育学科講師・佐々木利子▽同助教・相馬宗胤(短大)秘書科講師・秋鹿悦子  
部局長等人事(平成二十九年四月一日付)  
学生支援部次長(学生担当)・田中美季▽学生支援部次長(キャリア支援担当)・正岡利朗▽附属図書館長・末包昭彦  
(平成二十九年七月一日付)  
経営学部長・末包昭彦  
(大学)経営学部講師・川崎純宗  
(平成二十九年三月三十一日付)  
〔大学〕経営学部教授・三浦和夫▽同教授・藤井昭洋  
▽同准教授・津村裕花▽同助教・竹内由佳▽発達科学部講師・高橋伸子(短大)保育学科教授・井上範子▽同教授・小西博子▽同講師・熊野由佳▽秘書科教授・林守孝

★高大・高短の大学情報やイベント情報をTweeTでも発信しています。ぜひ、いいね！ボタンをクリックしてくださいね。

★十月の大学祭同日には同窓会総会を開催。ご参加の方に、模擬店で利用できるチケットを同窓会からプレゼント。総会へのご参加をお待ちしています。(K)

**◆個人情報取り扱いと保護について◆**  
会員の名簿管理、会報作成・発送に伴う業務、総会・支部会・部会の案内等について、個人情報保護法を遵守し適切に取り扱います。また、住所・連絡先の変更や改姓された方をご存知の場合は、ご本人から直接事務局に連絡の旨をお伝えください。年々不明者の方が増加していますので、ご協力をお願いします。

同窓会員数(平成29年4月1日現在)	
高松大学	2,146名
高松短期大学	10,048名

平成30(2018)年度入試日程

■高松大学【発達科学部・経営学部】		■高松短期大学【保育学科・秘書科】		
入試区分	出願期間	試験日(試験期間)	試験場	
推薦入試	奨学生	1期 10/2(月)~10/11(水)	10/21(土)	本学
	特 別	2期 10/16(月)~10/25(水)	11/3(金)	本学・岡山・広島・徳島・松山・高知・那覇
		3期 11/13(月)~11/22(水)	12/2(土)	本学
指定校	1期 10/2(月)~10/11(水)	10/21(土)	本学	本学
	2期 10/16(月)~10/25(水)	11/3(金)	本学・岡山・広島・徳島・松山・高知・那覇	本学
	3期 11/13(月)~11/22(水)	12/2(土)	本学	本学
公募制	前期	10/16(月)~10/25(水)	11/3(金)	本学・岡山・広島・徳島・松山・高知・那覇
	後期	11/13(月)~11/22(水)	12/2(土)	本学
一般入試	奨学生	前期 12/11(月)~1/17(水)	2/3(土)	本学・岡山・広島・徳島・松山・高知
	一般	後期 2/5(月)~3/1(木)	3/12(月)	本学
センター試験利用入試	1期	1/4(木)~1/31(水)		個別学力検査は課さない
	2期	2/1(木)~2/14(水)		
	3期	2/15(木)~3/7(水)		
	4期	3/8(木)~3/16(金)		
A O 入試	一般	1期 8/1(火)~9/1(金)	9/9(土)	本学
		2期 9/4(月)~9/22(金)	10/1(日)	本学
		3期 10/27(金)~11/10(金)	11/18(土)	本学
		4期 1/15(月)~2/5(月)	2/15(木)	本学
		5期 2/16(金)~3/12(月)	2/23(金)~3/16(金)※	本学
スポーツ奨学生	11/27(月)~3/12(月)	12/1(金)~3/16(金)※	本学	

※ 出願書類の受理後、受験者と面談日時を打合せて、この期間内に試験日を設定します。

**◆その他、次の学生募集も行っていきます。**  
高松大学  
・社会人学生募集  
・長期履修学生募集  
・2・3年次編入学学生募集

高松大学大学院  
・経営学研究科(修士課程)学生募集

高松短期大学  
・社会人学生募集  
・長期履修学生募集  
・専攻科学生募集

**◆入学検定料免除制度**  
本学を受験される方の2親等以内(両親、兄弟姉妹など)に、本学卒業生または在籍されている方がいる場合は、申し出により入学検定料が免除になりますので、入学センターまでご連絡ください。

**2017オープンキャンパス**  
9月16日(土)  
10:00スタート(9:15~受付)  
無料送迎バス運行・駐車場あり

実施内容  
学部学科別説明・体験学習、保護者対象説明会、推薦入試受験アドバイス、キャンパス施設見学、個別相談、資料配布・展示コーナー、ランチサービス

お問い合わせ先 高松大学・高松短期大学 入学センター  
フリーコール 0120-78-5920 【月曜~金曜(祝日除く)9時~17時】